

令和5年度決算に基づく南三陸町健全化判断比率・資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に規定する南三陸町における健全化判断比率および資金不足比率について、令和5年度決算に基づく算定結果は次のとおりです。

▶健全化判断比率

区 分	令和5年度 南三陸町比率	県内平均 (仙台市を除く)	早期健全化基準 (黄信号)	財政再生基準 (赤信号)
実 質 赤 字 比 率	－ % (▲15.32)		14.72%	20.00%
連 結 実 質 赤 字 比 率	－ % (▲25.14)		19.72%	30.00%
実 質 公 債 費 比 率	10.6%	6.3%	25.0%	35.0%
将 来 負 担 比 率	－ %	－ %	350.0%	

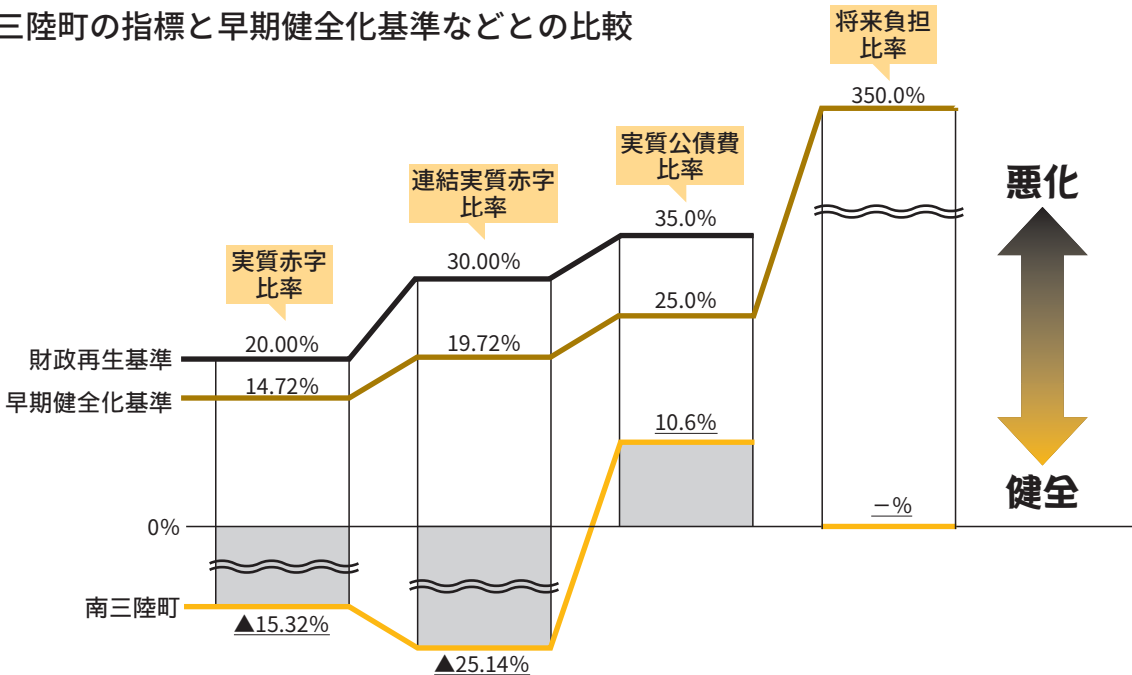
※赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「－（なし）」で表示し、黒字の数値を参考値として「▲」で表示しています。

▶資金不足比率

区 分	市場事業	水道事業	下水道事業	病院事業	訪問看護ステーション事業
資 金 不 足 比 率	－ %	－ %	－ %	－ %	－ %
経 営 健 全 化 基 準	20.0%				

※資金不足額がないため、資金不足比率は「－（なし）」と表示しています。

▶南三陸町の指標と早期健全化基準などとの比較



■ 実 質 赤 字 比 率	福祉、教育、まちづくりなどを行う町の一般会計の赤字額を、標準的な収入と比較して指標化したものです。令和5年度も黒字決算となったことから、算定されていません。
■ 連結実質赤字比率	全ての会計の赤字や黒字を合算して、町全体の資金不足の程度を把握するため、標準的な収入との比較により指標化される比率です。連結実質赤字額が生じていないことから、算定されていません。
■ 実 質 公 債 費 比 率	標準的な収入に対する一般会計の実質的な借入金返済額割合を指標化したものです。令和5年度は、早期健全化基準未達となっていますが、前年度と比較して0.1%増加しました。災害公営住宅建設のために借入した地方債の償還など、借入金償還額が増加したことが主な要因です。
■ 将 来 負 担 比 率	借入金や将来支払っていく可能性のある負担などの残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示します。令和5年度は、一般会計の財政調整基金や寄附金による震災復興基金の積立金があることなどから、算定されていません。

※標準的な収入（標準財政規模）→54億5,804万7千円（令和5年度）

借入金（町債・企業債）の状況

町では、公共施設を整備するために借入金などで資金を調達しています。

一般会計では、主に道路新設改修事業や漁港施設建設のためなどに、過疎対策事業債（7億370万円）の借入れを行いました。また、令和4年の豪雨災害および令和5年大雨災害の災害復旧工事のために、災害復旧事業債（1億4,130万円）を借入れ、令和5年度の借入総額は11億5,640万円となりました。借入総額のうち、地方交付税の不足分を補うための臨時財政対策債の借入額は2,690万円で、約2.3%を占めています。

他会計においては、水道事業会計で8,620万円、下水道事業会計で530万円、病院事業会計で1億2,950万円の借入れを行いました。

町としての令和5年度末現在高の合計額は152億1,223万6千円となり、前年度末から7,726万8千円減少しています。

区 分	令和4年度末現在高	令和5年度借入額	令和5年度償還額	令和5年度末現在高
一 般 会 計	133億6,028万4千円	11億5,640万円	11億8,963万8千円	133億2,704万6千円
水 道 事 業 会 計	12億2,270万5千円	8,620万円	1億6,213万1千円	11億4,677万4千円
下 水 道 事 業 会 計	4億4,305万9千円	530万円	4,663万6千円	4億172万3千円
病 院 事 業 会 計	2億6,345万6千円	1億2,950万円	5,626万3千円	3億3,669万3千円
合 計	152億8,950万4千円	13億7,740万円	14億5,466万8千円	152億1,223万6千円

令和5年度 特別会計・企業会計決算

特 別 会 計 区 分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引残額
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	20億6,583万1千円	20億986万7千円	5,596万4千円
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	1億6,717万3千円	1億6,627万9千円	89万4千円
介 護 保 険 特 別 会 計	17億500万4千円	16億3,210万2千円	7,290万2千円
市 場 事 業 特 別 会 計	7,481万3千円	6,993万5千円	487万8千円

企 業 会 計 区 分			予算額	決算額
水 道 事 業 会 計	収益的	収 入	6億5,807万2千円	6億4,843万円
		支 出	6億8,690万1千円	6億3,823万4千円
	資本的	収 入	2億3,592万5千円	1億6,912万1千円
		支 出	4億885万9千円	3億8,665万5千円
下 水 道 事 業 会 計	収益的	収 入	9,442万円	9,621万3千円
		支 出	1億1,795万5千円	1億1,416万6千円
	資本的	収 入	1億1,313万7千円	1億891万8千円
		支 出	9,813万7千円	9,159万8千円
病 院 事 業 会 計	収益的	収 入	19億6,800万円	18億1,363万円
		支 出	19億6,800万円	18億3,396万6千円
	資本的	収 入	2億20万円	2億19万9千円
		支 出	2億20万円	2億19万2千円
訪問看護ステーション事業会計	収益的	収 入	4,600万円	4,721万4千円
		支 出	4,600万円	4,278万2千円